

## クラブ雑誌・広報 IT 委員長会議の報告

地区 IT 委員長 寺下 卓(海南東)

クラブ雑誌・広報、IT 委員長会議を8月19日(土)に和歌山 JA ビルで開催いたしましたので、その内容についてご報告いたします。会議には地区内の各クラブから担当の委員長にご出席いただき、本年の活動計画について、ご説明させていただきました。

冒頭、三軒ガバナーは「ロータリー活動における雑誌・広報、IT 委員会の事業の役割はとても重要であります。まず、“週報”はクラブの歴史であり、例会の記録として、メンバーの情報源として活用されています。また、“ガバナー月信”や“ロータリーの友”も同様に地区や RI とメンバーをつなぐ大切な情報誌であります。また、IT については、ホームページによる情報発信を積極的に行うほか、新しい情報技術を取り入れた先進的な事業を展開していただきたいと思います。特に各クラブの活動情報などクラブの紹介を通じて、クラブ内での情報交流はもちろんのこと、地域社会にロータリーの幅広い奉仕活動を広く知っていただき、理解と協力が得られるよう努めてほしい。さらに、各種の報道メディアを通じて、積極的にアピールしなければならない」と挨拶がありました。



続いて、地区雑誌・広報委員会の脇村重徳委員長(有田 RC)から、活動計画について、



各クラブの週報や有意義な奉仕活動などの情報提供の促進  
各クラブが実施した各種活動をホームページ上の「クラブの広場」  
に紹介し、相互の情報交流を図る 地区内クラブの活動トピックス  
を適宜まとめ、「ロータリーの友」地区委員に提供し、地区外へ情報  
発信する 「ロータリーの友」ダイジェスト版をホームページ上の  
「地区活動」に掲載・紹介する 成功を収めた奉仕プロジェクト・  
行事を報道機関・雑誌などを通じ、地域社会に広めるとして、IT  
委員会、「ロータリーの友」地区委員と連携し、積極的な広報活動  
を行うとして、各クラブの協力をお願いしました。

次に、IT 委員会から、活動計画については、ウェブサイトやメールを活用し、地区内各クラブのロータリー情報をより効率よく交換できるようにすることを目指す。特に地区ホームページは、地区活動における情報伝達・提供、各クラブの活動紹介等を中心に各委員会と連携し、幅広く、各種のロータリー情報を掲載し、各クラブの活動に役立てるよう精力的に取り組む。さらに、本年度は地区内全クラブの紹介ページを作成し、各クラブのホームページとリンクするとともに各委員会ページの充実を図る。重点項目として 地区のロータリー情報の伝達、提供 ロータリー活動の PR、広報 各クラブの情報交流 地区内部組織での活用 事務局の情報支援、事務の合理化を柱に掲げる。また、各クラブの会員データのデータベース化、インターネットテレビ電話(Skype)導入など、IT 支援、事務の合理化の促進、パソコンの活用サポートについても引き続き、取り組むとして、各クラブの理解と協力をお願いしました。



この後、質疑応答、意見交換が行われ、各クラブの実情報告や今後の取り組みへの提案など、活発な情報交換ができ、終始、有意義な委員長会議であったと思います。

皆さんの更なるご協力を重ねてお願い申し上げます。